

令和5年度 第2学年 修学旅行説明会 資料

令和5年9月22日（金）

於：太田市民会館

1. 旅行の目的

- (1) 古都奈良・京都の修学旅行を通じて、日本文化や歴史、自然などに対する理解を深める。事前学習の成果を検証すべく、実際にこの地を訪れ、自分の眼で見、自分の身体で感じることによって、日本の歴史・文化に対する広い知識と豊かな情操を育成する。
- (2) 旅行委員会を中心に生徒が主体的に活動をし、旅行を作り上げる。
- (3) 集団行動や班別行動を通して、自らの健康管理に留意するとともに、自主的に集団の規律や公衆道徳などを守り、また自ら考え判断し行動する力を養う。
- (4) 校訓である「自律博愛」を実践すべく、自主性の伸長と協調性の育成を図る。
- (5) 修学旅行を通じて、互いの人間的な触れあいや信頼関係を深め、人間として成長することを目指す。

2. 旅行地と日程

- (1) 旅行地 広島・京都
- (2) 日 程 令和5年11月5日（日）～8日（水）
- (3) 宿泊先 11月5日（日） ANA クラウンプラザホテル広島 082-241-1111
広島県広島市中区 7-20
11月6日（月）・7日（火） 京都東急ホテル 075-341-2411
京都市下京区堀川通五条下ル

3. 旅行団

(1) 引率者

- ・団 長 生方 典代（教頭） 副団長 本多 好（学年主任）
- ・教 諭 椎名 祐大 七原 直子 花島 昂好 瀬山 亮 齋五澤 和子 小野里 康則
針谷 丞二 野口 和久 橋詰 詩織 金子 和明 岸 直子
- ・添乗員 柴田 薫 以下5名（株式会社日本旅行 高崎支店 電話: 027-322-3611）
- ・看護師 1名

(2) 参加生徒 233名

4. 心がけ

I 準備

(1) 持ち物

- | | | |
|--|-----------------------------------|--|
| ☐ 旅行ノート・しおり | ☐ 学生証・生徒手帳 | ☐ 筆記用具 |
| ☐ 着替え（ <u>アンダーブラウス2～3枚</u> など）（4日分） | | ☐ 学校指定の体操着（部屋着） |
| ☐ 小遣い | ☐ 雨具 | ☐ 保険証（ <u>原則として原本</u> ） |
| ☐ 生活用具（洗面用具、常備薬、マスクなど） | | ☐ （その他） |

〈参考〉ホテルにあるアメニティ・グッズ

バスタオル、フェイスタオル、シャンプー、リンス、ボディソープ

ドライヤー（持参のドライヤー同時使用は各部屋1台まで）、歯ブラシ

①手荷物：1日目の日中に使うもの（旅行ノートや筆記用具、雨具など）

②大きな荷物：2日目以降の着替えなど（1日目の日中に使わないもの）

（11/2（木）の朝に学校から初日の宿泊先へ送ります）

③小遣いは、家族と相談し、常識の範囲内で準備する。

- ④音楽プレイヤー・ゲーム機等は持っていない。
- ⑤貴重品は各自で管理する。
- (2) 服装 (太田女子高校の服装規定に準ずる・生徒手帳 p.23～25)
 - ①日中の見学時は、学校指定の制服を着用する。
 - ・ブレザー、ブラウス、ベスト、冬用スカート・スラックス、リボン、校章
 - ・防寒着 (コート、セーター、カーディガン、ニットベスト) は校則に順ずる。
 - ・靴は、履き慣れた歩きやすいローファーまたは運動靴とする (カカトの高い靴は不可)
 - ②宿泊先では、学校指定の体操着を着用する。(OK かどうか確認中)
 - ③髪型や髪留め、装身具などは校則に順ずる (化粧は厳禁)。

II 行動

- (1) 集合
 - ・行動は迅速に、5分前行動を心がける。
 - ・集合は班別またはクラス別に行い、点呼して報告する。(班長 → HR 委員長 → 担任)
 - ・団体の一員であることを自覚し、集合時間を厳守する。
- (2) 見学
 - ・旅行ノート、筆記用具は必ず携帯する。
 - ・見学中の大声での私語は慎み、歩行中の飲食は厳禁。
 - ・文化遺産を大切にする (立ち入り禁止や撮影禁止などの指示を遵守)。
 - ・班別行動は計画どおりに進める (個人での行動は厳禁)。
- (3) 交通
 - ・一般の利用者に迷惑のかからないように、周囲に気をを使う。
 - ・交通ルールを守り、安全に留意する。
- (4) 携帯電話・スマートフォン (太田女子高校の使用規定に準ずる)
 - ①通 話 ・緊急の用件で自宅等に連絡をする場合は、許可を得た上で使用すること。
 - ②カメラ ・旅行中に限り、デジタルカメラの代わりとして、カメラの使用を認める。
 - ・撮影するときは、常識の範囲内で使用する。
 - ・撮影した写真は情報リテラシーに則して、ていねいに扱う。
 - ③SNS ・修学旅行中に撮影した写真などは、修学旅行中にアップロード等はしない。
 - ④その他 ・3日目の班別自主研修時において、担任への電話連絡や、電車およびバスの時刻表や路線図等を調べる際に利用することは可。新幹線・バスの車中や夜間 (消灯時間以降) は使用しない。
- (5) その他
 - ・危険防止には、各自が細心の注意を払う。
 - ・事故やトラブルが発生した場合は速やかに担任または引率教員に報告し指示に従う。
 - ・太田女子高校の生徒として規律ある行動をとる。

III. 宿泊

- ・非常口や消火器の確認をし、万が一のときは宿舍の館内放送や教員の指示に従い、落ち着いて安全第一の行動をとる。
- ・各自で貴重品の管理、整理整頓をすること。
- ・部屋にある電話の使用は禁止。
- ・入浴は、決められた時間内に済ませる。
- ・消灯時間を守り、周囲に迷惑をかけない。
- ・出発前に各部屋の宿泊者全員で忘れ物と整理整頓を確認する。
- ・部屋の鍵は閉める。

修学旅行での健康管理

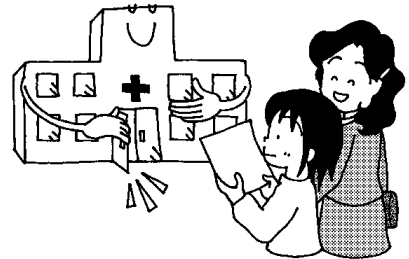
楽しく充実した旅行にするためには…まず **健康** であることが絶対条件です！
いつも以上に健康管理に気を配り、荷物の準備と一緒に心も体調もしっかり整えて、
ベストコンディションで出発しましょう♪

旅行前 ○規則正しい生活

★ 疾病や歯痛などがある人は、出発前に必ず治療しておきましょう。

★ 持病のある人は主治医に相談し、指導を受けておきましょう。

- ☐ 朝・昼・夜の3度の食事
- ☐ 十分な睡眠 + 早寝早起き
- ☐ 手洗い・うがいの励行
- ☐ 胃を丈夫にし、便通を整える



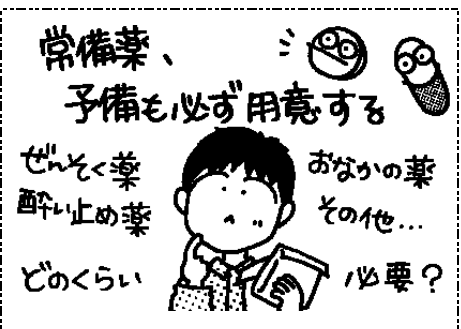
持ち物

- ☐ **健康保険証** (コピーではなく原本を持参し、自己管理)
- ☐ **体温計** (貸し借りしない)
- ☐ **マスク** (日数+α、不織布マスクが望ましい)
- ☐ **ウェットティッシュ類** (個人用の除菌目的で)
- ☐ **常備薬**は各自で用意する (かぜ薬・鎮痛剤・整腸剤・酔い止めなど)
- ☐ 喘息・その他の**持病のある生徒は、処方されている薬を必ず持参する**
- ☐ 生理用品 (環境の変化から生理のリズムが変動することもある。生理痛のひどい人は、あらかじめ専門医に相談しておく)
- ☐ ビニール袋 (移動中、各自のゴミをまとめておく)
- ☐ 寒暖に合わせて衣服の調節ができるように、下着・上着などを準備しておく
- ☐ 食品の携行には注意 (いたみやすいものは持たない)

☆学校は内服薬・カイロ・冷えピタなどの準備はしていません。

必要な人は各自で持参すること。

友人からの薬の借用は厳禁です！



旅行中 ○体調は自己管理

- ☐ 暴飲暴食はしない
- ☐ 就寝時間を守り、十分な睡眠をとる
- ☐ 体調不良や、怪我をした時は、
早めに先生や看護師に申し出る
- ☐ 手洗い・うがいの励行
(宿舎に戻ってきた時、食事の前 など)



旅行には看護師さんが同行します。何かあったら遠慮なく相談しましょう！！

旅行後 ○疲れを残さない

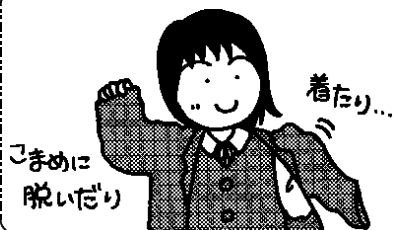
- ☐ 十分睡眠をとり、疲れをとることを最優先にする
- ☐ 身体に不調を感じた場合は、早めに受診して担任に連絡する



旅行中の疾病予防

<乗り物酔い>

- ①コンディションを整える
- ②出来るだけ前方で窓際の座席を選び、換気を行う
- ③車内では友人と話をするなど、楽しく過ごす
- ④酔い止め薬の服用（各自で持参し、乗車 30 分前までに服薬する）
- ⑤酔ってしまったら、我慢せずに申し出る

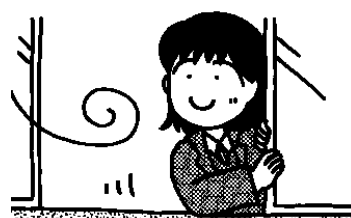


<風邪>

- ①日中と夜間の気温差を考えて、衣類を調節する
- ②雨に濡れた後や、発汗・洗髪後の処理をきちんと行う
- ③疲労は風邪の誘因となるので、夜はきちんと睡眠をとる
- ④うがいや手洗いをこまめに行う

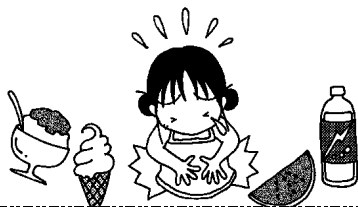
<頭痛>

- ①疲労・睡眠不足・騒ぎ過ぎを避ける
- ②室内や車内の換気を行う
- ③時々首や肩を回す（肩こりからくる頭痛も多い）
- ④風邪のための頭痛でなければ、気分転換を図ることで痛みは軽減できる



<胃腸障害>

- ①暴飲・暴食を避ける
- ②よく噛んで食べる
- ③こまめに手洗いを行う
- ④生水を飲まない



<便秘>

- ①起床時にコップ一杯の水を飲む
- ②便意がなくてもトイレに行く習慣をつける
- ③腹筋運動や入浴時に
お腹の輪状マッサージをする
- ④果物・野菜を多く摂取する

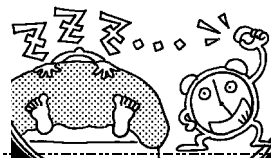


<靴擦れ>

- ①履き慣れた靴を履いていく
- ②靴擦れができたなら、絆創膏などで患部を保護する

<睡眠>

- ①体調管理のためにも十分な睡眠を心がける
- ②騒いで他の人の迷惑にならないように気を付ける



集団行動＝ひとりひとりの自覚が大事

環境が変わると体調を崩しやすくなったり、身体が疲れやすくなったりします。
有意義な時間を過ごすために、活動する時と休息する時のメリハリをつけましょう。
また、自分の健康管理はもちろん、友人を思いやる気持ちを持って行動しましょう！

連絡

1. 参加者全員→「修学旅行前保健調査」のフォームに回答してください。

（2 学年クラスルームに配信されています。）

2. 上記調査で「食物アレルギーのため変更希望あり」と回答した人のみ

→「アレルギー対応特別食依頼書兼同意書」を、各自担任から受け取り、
記入・提出してください。

1・2とも、生徒本人と保護者が確認しながら、回答・記入してください。 **提出期限＝9月29日（金）**

令和5年度修学旅行について

①日程について ※日程表をご参照ください

- ☐ 11月5日(日)～11月8日(水)の3泊4日となります。

②ご旅行代金について

- ☐ 100,000円前後になります。
※修学旅行終了後に会計報告をさせていただき積立金の残金がある場合は返金させていただきます。
※旅行積立未加入者の方へは個人ごとのご請求書を発行させていただいておりますので、お振込みをお願いいたします。

③持ち物の準備について

- ☐ ホテルにはバスタオル(入浴用)・フェイスタオル・シャンプー・リンス・ボディソープ・歯ブラシ・ドライヤーのご用意がありますので持参されなくても大丈夫です。
☐ 寝巻は各自にてご用意ください。
☐ 週間予報で晴れの場合でも雨具は必ず持参してください。

④事前発送のバッグについて

- ☐ 往路は11月2日(木)に発送予定です。
☐ 復路は旅行最終日11月8日(水)の朝に京都のホテルよりご自宅へ宅配での輸送となります。
荷物の到着は、翌9日(木)または10日(金)となる見込みです。
☐ 送れる荷物は一人1個です。大きさは特に制限はありません(スーツケース等も可能です)が階段等での持ち運びに大変にならないようなサイズでご用意ください。

※鍵の忘れや紛失で業者を呼んだり壊したりするケースが多発していますのでなるべく鍵はかけないようにご協力をお願いいたします。(貴重品は手荷物でご持参ください)

⑤現地で発熱等の体調不良になった場合

- ☐ 別室で隔離(経過観察)⇒発熱等の症状が続く場合、保護者様に連絡の上、指定の医療機関にて受診
☐ 診察結果に応じ、旅行行程からの離団・合流・保護者様のお迎えで帰宅等の判断
☐ 保護者様のお迎えの旅費につきましては学校旅行総合保険の救援者費用でカバーできます。

※修学旅行には看護師が1名、学校出発から学校帰着まで同行いたします。夜間の時間帯には、宿泊ホテルにて健康相談の時間を確保いたします。

⑥保険等について

1. 学校旅行総合保険 GY タイプ（旅行期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガが対象）について

死亡・後遺障害	3,000万円（後遺障害 180万円～4,500万円）
入院	入院期間により1万～10万円
個人賠償責任	5,000万円
救援者費用	50万円

※救援者費用特約

ご旅行中に急激かつ偶然な外来の事故で負ったケガや、感染症を含めた疾病により、その後予定されているご旅行を中止せざるを得ない状況になった場合の保護者様の現地急行費用を補償します。＜補償には医師の診断、指示が必要になります。＞

2. 旅行変更費用保険

利用予定の新幹線が台風、地震、濃霧、ストライキなど偶然の事由により運休となり予定外の支出(宿泊代等)を余儀なくされた場合に最大 往路15,000円、復路15,000円 の補償をいたします。

※最終的なお支払いの判断は保険会社が行います。

⑦取消料について

お取り消しに際しては下記の取消料がかかります。(学校様として全面中止にする場合は別途所定の手数料がかかります)

取 消 時 期	取消料
① 現在から旅行出発21日前まで 【 本日現在 ～ 10月15日(日)】 ※学校様として中止にする場合のみ	企画料 約3,000円
② 前日から起算して旅行出発20日前から8日前まで 【 10月16日(月) ～ 10月28日(土)】	ご旅行代金の 20%
③ 前日から起算して旅行出発7日前から2日前まで 【 10月29日(日) ～ 11月3日(金)】	ご旅行代金の 30%
④ 旅行出発の前日 【 11月4日(土)】	ご旅行代金の 40%
⑤ 旅行出発の当日 【 11月5日(日)】※出発前まで	ご旅行代金の 50%
⑥ 旅行開始後の解除又は無連絡不参加	ご旅行代金の 100%

※ご返金に際しては所定の手数料を差引いての振込みとなりますのでご承知おきください。

＜お問い合わせ＞

株式会社日本旅行 高崎支店 担当：柴田 薫
〒370-0831 高崎市あら町3-6 ラポール TAKASAKI
営業日 月～金（祝日除く）9:30～17:30
電 話 027-322-3611 FAX 027-323-2316



令和5年度修学旅行行程表

群馬県立太田女子高等学校 様

観光庁長官登録旅行業 第2号

株式会社日本旅行 高崎支店

〒370-0831 高崎市あら町3-6 ラポールTakasaki 2階

TEL: 027-322-3611 FAX: 027-323-2316

営業日・営業時間: 月～金 9:30～17:30 (祝日は休業)

支店長: 森田和成

総合旅行業務取扱管理者: 須藤正博

担当者: 柴田薫

お客様の旅行を取り扱う支店での説明にご不明な点がございましたら、
ご遠慮なく上記総合旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

ご旅行名 令和5年度修学旅行 広島・関西 方面		期日： 令和5年11月5日(日) 出発 11月8日(水) 帰着										3泊4日(ホテル3泊)			
		生徒様(クラス数 6組)					教職員様					その他(1)	その他(2)	添乗員	合計
男子		女子	234名	合計	234名	男性	7名	女性	6名	合計	13名			(6名)	247 名様

日次	月/日	行程	宿泊施設
1	11/5 (日)	◎大きな荷物11/2(木)に別送 学校⇒ホテル 学校 6:20 送迎バス === 【休憩】蓮田SA 7:30/7:50 === 東京駅 8:40/9:12 のぞみ19号 広島駅 13:02/13:31 JR山陽本線 宮島口駅 13:58 JR西日本フェリー 宮島口港 14:10/14:25 ~~~~ 宮島港 14:35 大型6台 貸切バス === ホテル 18:00 宮島港 厳島神社、宮島商店街の散策 宮島班別自主研修 14:40~16:40 宮島港 16:40/16:55 JR西日本フェリー ~~~~ 宮島口港 17:05/17:20	【広島市内】 ANAクラウンプラザホテル広島 朝食 昼食 夕食 - お弁当 ○
2	11/6 (月)	ホテル 8:00 原爆ドーム・原爆の子の像・平和記念資料館見学 広島平和記念公園 8:20~10:10 貸切バス === のぞみ92号 広島駅 10:30/11:03 新大阪駅 12:28/13:00 貸切バス === (昼食: お弁当) = 大阪・京都 クラス別バス研修 = 能楽鑑賞体験 河村能楽堂 17:00~18:30 = ホテル 19:00 ◎大きな荷物別送 広島ホテル⇒京都ホテル	【京都市内】 京都東急ホテル 朝食 昼食 夕食 ○ お弁当 ○
3	11/7 (火)	ホテル 8:30頃 京都市内班別自主研修 (昼食: 各自) ホテル 17:30頃	【京都市内】 京都東急ホテル 朝食 昼食 夕食 ○ 自由食 ○
4	11/8 (水)	◎大きな荷物別送 ホテル⇒自宅 ホテル 8:30 貸切バス === 京都市内 クラス別バス研修 9:00~13:00 (昼食) = 京都駅 13:30/14:24 のぞみ392号 東京駅 16:36 鍛冶橋駐車場 17:00/17:10 送迎バス === 【休憩】羽生PA 18:30/18:45 === 学校 19:30頃	朝食 昼食 夕食 ○ ○ -
この計画書は、令和5年9月20日 現在のスケジュールです。運輸機関のダイヤや改正、各地の道路事情により、多少行程・時間が変更になる場合があります。予めご了承下さい。 記入例: バス === JR ■■■■■ 航空 → 船舶 ~~~ ロープウェイ・ケーブル +++++ 私鉄 ■■■■■ 徒歩 ・お客様の安全確保の為にバス走行中は常にシートベルトを着用願います。 ・添乗員同行の場合、労働基準法の定めからも勤務中一定の休憩時間を適宜取得させることが必要ですので、お客様各位のご理解とご高配をお願い申し上げます。			
【朝食 3回、昼食 3回、夕食 3回】			